

令和2年度 学校評価シート

学校名： 和歌山県立箕島高等学校 学校長名： 森 文 哉 印

めざす学校像 育てたい生徒像	<ul style="list-style-type: none"> 確かな学力と教養を身に付け、社会に貢献できる個性豊かな生徒を育成し、地域から愛され信頼され期待される学校 志と目標を定め、自らの人生を切り拓いてゆくことのできる生徒
本年度の重点目標	1 基本的な生活習慣の確立とコンプライアンス意識の定着を図る
(学校の課題に即し、精選した上で、具体的かつ明確に記入する)	2 キャリア教育を推進し、生徒各人の進路実現を図る
	3 部活動及び自主活動の振興を図る
	4 地域コミュニティの中核を担い、地域社会とともに生徒を育てていく

中期的な目標	<ul style="list-style-type: none"> 3S（整理・整頓・清掃）運動の更なる推進 学校のICT環境の整備 インターハイ上位入賞者数が増えるよう指導内容の工夫・改善を図る コミュニティスクールの活性化 働き方改革の推進
学校評価の結果と改善方策の公表の方法	学校から発信する（箕高新聞やPTAだより等）を活用して、保護者に自己評価及び学校関係者評価の結果を知らせるとともに、インターネットのホームページでも公表する。

達成度	A	十分に達成した。 (80%以上)
	B	概ね達成した。 (60%以上)
	C	あまり十分でない。 (40%以上)
	D	不十分である。 (40%未満)

(注) 1 重点目標は3～4つ程度設定し、それらに対応した評価項目を設定する。 2 番号欄には、重点目標の番号を記入する。 3 評価項目に対応した具体的取組と評価指標を設定する。
 4 年度評価は、年度末（3月）に実施した結果を記載する。 5 学校関係者評価は、自己評価の結果を踏まえて評価を行う。

自 己 評 価					学 校 関 係 者 評 価	
重点目標					令和3年3月16日 実施	
番号	現状と課題	評価項目	具体的取組	評価指標	評価項目の達成状況	達成度
重点目標 1	生活指導部の身だしなみ指導等での声かけや教育相談係等の丁寧な対応により、学校が落ち着いてきている。今後も基本的な生活習慣の確立とともに、3+1ない運動やSNS等利用の正しい知識など、社会人となるためのコンプライアンス意識を定着させる取組を推進する必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> 社会生活の中で自他ともに大切にしている行動をとれているか。 校外で適切な身だしなみができているか。 駅や街頭での行動や自転車乗車等のマナーが守られているか。 SNS等の適切な使用ができてきているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 遅刻生徒への適切な指導を行う 定期的な服装頭髪等の点検実施 定期的な街頭等における指導の充実 SNS等の適切な使用方法に係る啓発活動の充実 学年アSEMBリーの充実 	<ul style="list-style-type: none"> 遅刻カードや個別指導を通じ、遅刻防止につなげる 身だしなみ指導の充実 自転車安全運転街頭指導等の充実 定期的な列車指導 SNS等に係るマナー指導の充実 定期的なアSEMBリーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 遅刻を繰り返す生徒について授業指導を課すことにより改善が見られた。 列車、自転車等の登下校時のマナー指導については継続した取組が必要である。 SNS等情報モラル向上について、対策講座やアSEMBリーで啓発しているが、初犯コントロール等とともに今後も粘り強い指導が必要である。 	A
重点目標 2	基礎基本を大切にしながら確かな学力を根底に、生徒自らが主体的に学習に取り組む態度を身につけ、進路実現につなげるため、校内研修会の開催など、従前以上の組織的な取組を推進していく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の実態に応じた学習内容で、より効果的な学習指導を行うための取組を進めているか。 望ましい勤労観と職業観を育成するキャリア教育の推進が図られているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業規律の確立 研究授業や公開授業の積極的な実施 キャリア教育において「箕島高校つきたい力18」の実践 地域の企業との連携 高い就職内定率の維持 	<ul style="list-style-type: none"> 始業チャイムと同時に授業開始の実現 定期的な公開授業の実施 インターンシップの充実及びキャリアノートの効果的活用 外部人材の活用回数確保 就職内定率100%の維持 	<ul style="list-style-type: none"> 授業規律の改善が見られるが、個人による意識の差は依然残る。 公開授業は例年通りに開催した。 キャリア教育に係る実践のうち、インターンシップはコロナ渦の影響で中止とした。代替案として職業理解能力の育成に取り組んだ。 校友会、有田ロータリークラブと連携し企業説明会等を開催した。 学校紹介による就職希望者内定は100%を達成した。 	A
重点目標 3	毎年、全国高校総体や近畿大会に多くの生徒が出場している。この実績を生かして、より高いレベルの目標に向け、文武両立を図ることが大切である。さらに生徒会を軸に文化祭等の行事や校内美化活動をより充実した取組にしていく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> 競技力向上とともに活動の深化があるか。 行事等は生徒会が中心となり企画運営し、クラス全体で取り組んでいるか。 3S（整理・整頓・清掃）運動を徹底しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 大会やコンクール等における成果の充実 効果的な練習方法や強化合宿等への積極的な参加 学校行事、委員会等における生徒主体のスムーズな運営の充実 教室等の学習環境のための整理整頓の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 近畿・全国大会等への出場者数及び上位入賞者数の増加 競技力向上のための講演会や講習会の開催 生徒会活動や委員会活動の定期的な開催 3Sパトロールの定期的な実施（校内の整理整頓、美化活動等の徹底） 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ渦の影響でほとんどの大会が中止。1月に開催された全国相撲選手権個人戦で2名が5位入賞した。計画していた講習会等の開催も叶わなかった。 校内の学校行事は、体育祭・文化祭が中止又は縮小され、生徒会活動は制約を受けた。3S運動の定着が進み、校内の環境は整えられている。 	B
重点目標 4	有田市の地域コミュニティの中核を担い、情報の提供、発信を行っている。今後も積極的にコミュニティスクールとして地域とともに成長し、様々な課題を解決できるような学校づくりをする必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> 有田市をはじめ地域の諸団体との交流をどれくらいできるか。 学校運営協議会で学校運営充実のための適切な意見交換が行われたか。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒や教職員の地域の活動への参加 有田市役所（地方創生）と連携して様々なプロジェクトへの運営協力及び地域活性化への貢献 地域との交流を積極的に進める 	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動への参加回数確保 課題研究授業での実践発表や成果の充実 地域の小学校・中学校との交流や合同事業の実施 地域への情報発信の回数確保 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ渦の影響でイベントや発表会がことごとく中止となり、これまで積み上げてきた活動の縮小を余儀なくされた。 機械科課題研究班は市内初島小学校へ朝礼台を寄贈した。 情報経営科の商品開発案が広川町の「稲むら最中」として新たに商品化された。 	B

学校関係者からの意見・要望・評価等
<p>先日、開催された県立学校再編に係る懇談会の状況を鑑みて、全県下的に普通科志向が高い傾向にある中、箕島高校としては他地域から機械科及び情報経営科に来てもらう仕掛けがほしい。この2学科に普通・スポーツを加えた総合高校として、その特色をもっとアピールしていくべきである。例えば、情報経営科の地域貢献活動等の取組を持って、行政側とコラボしての就職や、特定大学への進学等に繋がること叶えば、大きなアピールとなると考える。</p> <p>学校としての本年度の取組は、コロナ渦で様々な制限が課された環境のもとで、大変積極的に取り組まれていると感じる。なかでも機械科の朝礼台寄贈や情報経営科の「コロナ渦における地域課題研究」また広川町とのコラボ企画「稲むら最中」の商品化は、素晴らしい取組であると思う。</p> <p>キャリア教育の展開に係る、校友会や有田ロータリークラブ他との連携は、大変意義深い活動である。今後は中・高が益々の連携を図り、一貫したカリキュラムの展開を願う。企業側からも、さらに生徒との距離感が縮まる活動を模索していきたい。</p> <p>本年は、まさに「コロナウイルス」に振り回された1年であったと思う。残念ながら令和3年度も劇的な環境変化は求められそうにない。今、学校としてのシステム自体が様変わりしていく必要もあるかと思っている。次年度においても、様々な工夫と知恵を凝らし、箕島高等学校の特色を前面に出していただきたく思う。箕島高校の益々の発展を期待します。</p>